

みんなの らいふ

前橋市自立支援協議会広報

みんなのらいふ 第40号

発行日 令和8年2月1日

発行元：前橋市自立支援協議会

問い合わせ：前橋市障害福祉課 前橋市自立支援協議会

広報啓発部 事務局

電話 027-220-5711

FAX 027-223-8856

URL https://www.city.maebashi.gunma.jp/kenko_fukushi/4/10/1/11867.html

【題字】三森 英範さん（ピアーズ利用者）



みんなのアーツ(作品紹介)



題字・作品を募集中

本紙に掲載する題字や作品（イラスト、挿絵等）を募集しています。あなたの作品で本紙に彩をそえていただけませんか。詳しくは事務局（連絡先は表紙に記載してあります）へお気軽にお問い合わせください。

【作 者】塩澤 順一

【作 品 名】わたしたちの群馬県

【作品説明】細長く切った紙を指先を使って、筒状に丸めたペーパークイリングの作品です。



第14回みんなのフェスタを開催しました！



前橋市では、相談支援事業所をはじめとする地域の障害福祉に関する中核的な役割を果たす定期的な協議の場として「前橋市自立支援協議会」を設置しています。この前橋市自立支援協議会の主催で11月29日（土）に前橋プラザ元気21において、障害のある人もない人も共に出会い、交流できる場としてのイベント「第14回みんなのフェスタ」を開催しました。昨年に引き続き、前橋プラザ元気21での開催となり、多くの団体によるステージ発表や作品で会場は大変賑わいました。

体験・販売コーナー



体験コーナーは、来場者が楽しみながら学べる多彩な内容で構成されました。手話体験では、団体紹介や簡単な手話を学ぶコーナーを設置。点訳体験では、機械を使って点訳を体験できる貴重な機会を提供しました。要約筆記コーナーでは、活動紹介や要約筆記の体験があり、コミュニケーション支援の重要性を知る場となりました。盲導犬体験では、実際に盲導犬と歩行する体験ができ、参加者からは「子供も楽しめた」との声が寄せられました。消防コーナーでは、キーホルダー作成や子ども消防服の試着・写真撮影が人気を集めました。事業所ブースでは、ウーリー前橋によるアート制作体験と作品販売が行われ、来場者が創作を楽しむ姿が見られました。販売コーナーでは、焼き菓子やパンが並び、来場者の皆さんに大好評でした。販売を通じて、事業所の取り組みを知っていただく機会にもなりました。さらに、「ころとん」も遊びに来てくれ、子どもたちと楽しく交流する様子が会場を和ませました。スタンプラリーも実施され、参加者は各体験コーナーを巡りながら熱心に体験を楽しんでいました。



作品展示コーナー



15の学校や事業所から、絵画、書道、貼り絵など、個性を活かしたアート作品を多数出品していただきました！会場には個性豊かな作品が並び、来場者の方々も足を止めて作品に見入っていました。来場者からは「すごい！」「どうやって作ったんだろう？」といった声が聞こえ、作品を通じた交流が広がっていました。素敵な作品をありがとうございました！

ステージ発表



ステージ発表には8団体が参加し、今年も「交流」をテーマとし、各団体さんには会場の方々と一緒にできるようなステージを用意していただきました。子どもから大人まで幅広い世代が出演し、会場は一体となって盛り上がり、笑顔があふれる時間となりました。





ステージ発表団体紹介



つゆ草和太鼓愛好会



みんなの音楽サークル「青い鳥」



DANCE STUDIO TRIGER



前橋手話サークル連絡会



すてっぷコーラス隊



エンジョイフラサークル Olioli



オカリナサークルこだま



オカリナクラブ「響き」



親子チアダンスチーム ミに★くれ

編集後記

今号は11月29日に開催された「みんなのフェスタ」の特集号としてお届けしました。今年のステージ発表は応募多数となり、抽選での出演調整を行うほどの盛況ぶりでした。ご応募いただいた多くの団体の皆様に感謝申し上げます。当日のステージでは幅広い世代の方々が交流できる内容で、大変盛り上がりました。作品展示も多彩な作品が並び、会場を華やかに彩ってくれました。事務局としても、たくさんの方の笑顔と障害の垣根を超えた交流の場が広がったことを嬉しく思います。ご協力いただいた関係者の皆様、誠にありがとうございました。（事務局）

次回は令和8年5月15日に発行予定です

